



熊本
菊池川流域と鞠智城

きくち
ち
じょう

肥よくな大地が 菊池川流域



県立装飾古墳館



テブサン古墳

平山温泉

腹切坂

付城横穴墓群

西福寺跡

オプサン古墳

●電王山古墳

●日輪寺公園

●井慶ケ穴古墳

●山鹿市立博物館

●サイクリングターミナル



鍋田横穴墓群

出土文化財管理センター

方保田東原遺跡

●亀塚古墳

菊池川

山鹿市

菊池川

なごみまち
和水土町

●長岩横穴群

●岩原古墳群

●古代バス公園

●鹿央物産館

●米野岳中

●山鹿青果市場

●持松塚原古墳

●八島公園

●千田原母八橋宮

●宮原温泉

●鹿央総合支所

●鹿央公民館

●行宮原程原神社のイチイガシ

鹿央町



江田船山古墳



岩原横穴群

米野山▲

●下野横穴墓群

●下米野能満寺祀

熊野宮干

●駄の原釜石

九州自動車道

●持松塚原古墳

●慈恩寺経塚古墳

合志川

植木町

植木I.C



トカラリン

▲園見山

●やすらぎの森



康平寺

玉名市

菊池川

大分県道(佐賀県との県界線)

208

有明海 菊池川出口



至熊本

悠々の歴史を育む。

の紹介

不動岩展望所



一本松公園

至相良・矢倉

相良トビカズラ

隈部氏館跡

菊鹿町

あんずの丘

菊鹿総合支所

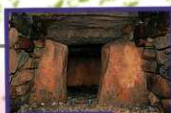
菊鹿温泉

松尾神社

長者館



菊智城



袈裟尾高塚古墳



菊池神社

鹿本町

清浦記念館

鹿本総合支所

津袋古墳群

内田川

水辺アザガもと

メロンドーム

七城総合支所

七城温泉ドーム

七城温泉

追間川

七城町

西福寺

菊池川

木柑子古墳

菊池観高

花房飛行場跡

孔子公園

至酒水道の駅

菊池深谷・阿蘇方面

菊池市

將軍木

菊池温泉

菊池市役所

菊池 武光墓

菊池持朝墓所

菊池則家墓所

菊池則家墓所

戸鹿城跡



菊池武光公騎馬像



長明寺坂古墳

酒水道町

阿蘇くまもと空港

- 装飾古墳
- その他の古墳
- 遺跡・公園など

全国で660を数える装飾古墳のうち熊本県にはその3割の196基が所在し、うち6割の117基は菊池川流域に集積しています。





山鹿の文化財・温泉

装飾古墳群や大和朝廷時代の山城・山鹿探訪は古墳時代までさかのぼります。
江戸時代に参勤交代の宿場町として栄えた町並みが往時を物語ります。



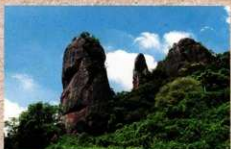
灯籠踊り



豊前街道



隈部氏館跡



不動岩



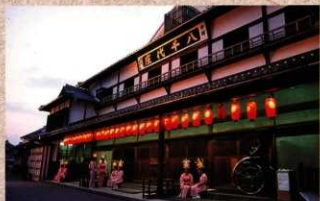
岩原古墳群



方保田東原遺跡



弁慶ヶ穴古墳



八千代座

平山温泉



平山温泉は、熊本県山鹿市にある温泉です。周囲の温泉には含まれていない硫酸塩が含まれており、泉質のよさで知られています。リウマチや神経痛、皮膚に対する効能があるとされています。最近九州のテレビ局による紹介が相次いでおり、阿蘇の黒川温泉に続く穴場スポットとして注目されています。

山鹿温泉



平安時代の「和名抄」にも温泉郷として登場する歴史のある山鹿温泉。まろやかな天然温泉の肌ざわりを気軽に楽しむことができます。少しゆるめのお湯でゆったりとした時間を楽しまってください。



兵舎
兵士たちの生活の場です。



西側土塁
城の西側の防衛ラインです。



温故創生之碑
鞠智城のシンボル。
「温故」は調査研究、
「創生」は整備による
利活用を意味します。



板倉
武備を保管した倉庫です。



貯水池跡
木彫り建築用材、百済系菩薩立像など、
貴重な遺物が数多く見つかっています。



米倉
校倉造りの食糧庫です。



温故創生館
鞠智城の解説・展示のための施設です。



長者山展望広場
南側への眺望が抜群の小高い長者山の頂上に建てら
れた休憩所です。



長者館
木の香りが漂う店内には新鮮な野菜や惣菜、漬物など
の手づくり加工品やお土産品も買うことができます。



様のご来園をお待ちしています。

現在鞠智城跡は、古代山城の遺構を適切に保存しつつ、歴史公園として整備を進めており、八角形鼓樓を含む四つの建物を復元し、古代山城では初めて発掘された、百済系菩薩立像を展示し、鞠智城について学べる温故創生館を備え、皆

考えられます。

このため、北部九州の前線に兵器や兵糧、兵士を送り込む後方支援基地としての役割とともに、南からの攻撃に備えた軍事拠点であったと考えられます。

海に注ぐ菊池川の河口から約三十キロ遡上した内陸部に位置し、古代の交通の要衝にあり、有明海沿岸や九州南部から上陸した侵攻勢力を迎え撃つには、最適な場所にあります。

鞠智城は、大宰府の南約六二キロ、有明海に注ぐ菊池川の河口から約三十キロ遡上した内陸部に位置し、古代の交通の要衝にあり、有明海沿岸や九州南部から上陸した侵攻勢力を迎え撃つには、最適な場所にあります。

その後、次第に軍事施設としての役割は薄れ、役所的な施設に変化しながらも、約二百年は存続したものと考えられています。

その後、次第に軍事施設としての役割は薄れ、役所的な施設に変化しながらも、約二百年は存続したものと考えられています。

KIKUCHI CASTLE

鞠智城

鞠智城は7世紀の後半に
現在の熊本県の北部

(山鹿市・菊池市)に

築かれた古代山城です。



八角形鼓樓
三層目に太鼓を置き、
遠隔や時間を知らせたものです。

瓦
建物の礎に用いられた
平瓦、丸瓦、軒瓦が出土し
ています。軒瓦を繋ぐ軒瓦は、
蓮の花を模した百済の蓮瓦を
受け継ぐ瓦です。

百済系瓦葺立像

2008年10月、鞠智城の本造跡から、前述の百済系瓦葺立像が
ほぼ完全な状態で出土しました。
大仏ではおぼろげの小仏でもその下の顔は確認してはじめてのこと。
おぼろげながらも小仏でも入れ替わって顔像が完全に受け継がれます。
瓦葺立像の顔に、アヒル足はなからあやうく百済系瓦葺立像と見られる。
鞠智城の瓦葺立像は、百済系瓦葺立像の顔にアヒル足を加えて再現されています。



木簡

鞠智城には古石山山城と並んで、木簡が出土しています。
別の山城の出土した木簡と同様に、木簡に用いた樹皮は、
楡木(黒漆木)のみの使用が一般的な木簡では、
樹皮が丸く削り取られていないのが特徴です。



鞠智城の御紹介

鞠智城は、7世紀の後半に、現在
の熊本県の北部(現在の山鹿市と菊
池市)に築かれた古代山城です。時
の大和朝廷は、朝鮮半島の百済と友
好関係にあり、その百済が唐・新羅
の連合軍に滅ぼされると、西暦六六
三年、大和朝廷は百済復興のための
援軍を朝鮮半島に送りました。しか
し白村江の戦いに敗れ、亡命を望ん
だ百済の王族・貴族等を伴って帰還
しました。

この敗戦後、大和朝廷は唐や新
羅の侵攻に備えるため、北部九州
から瀬戸内沿岸、近畿地方にかけ
ての各地に山城を築き、国防力の
強化を図りました。これらを古代
山城といい、鞠智城はそのなかの
ひとつです。

鞠智城の築城時期は、
記録には残っていま
せんが、日本の歴史
書である「続日本
紀」に「大宰府を
して大野城、基
肄城、鞠智城を
修理させた」と
の記述がある
ことから、大

野城(福岡
県)、基肄城
(福岡県と佐
賀県)の両城
と同時期(西

菊池の文化財・温泉

豊かな水と緑、光あふれる田園文化の町。遠く南北朝の時代から、名族菊池一族の本拠として繁栄し、熊本の穀倉地帯としても有名です。



将軍木



孔子祭り



菊池市鳥 うぐいす



夏の菊池渓谷



秋の菊池渓谷



ヒメボタルの群生



コスモブリッジ

菊池温泉



菊池市の天然温泉は湯量豊富で無色透明・弱アルカリ性の柔らかい泉質は、美容・神経痛・リウマチなどに効果があります。

足湯



周湯券(3枚1,000円)は「ワイフの湯」の懸垂幕のある施設で使えます
周湯券はお1人に1枚です



この電子書籍は、熊本菊池川流域と鞠智城 を底本として作成しました。閲覧を目的としていますので、精確な図版などが必要な場合には底本から引用してください。

底本は、熊本県内の市町村教育委員会と図書館、都道府県の教育委員会と図書館、考古学を教える大学、国立国会図書館などにあります。所蔵状況や利用方法は、直接、各施設にお問い合わせください。

書名：熊本菊池川流域と鞠智城

発行：熊本県教育委員会

〒862-8609 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

電話： 096-383-1111

URL： <http://www.pref.kumamoto.jp/>

電子書籍制作日：西暦 2024 年 7 月 20 日